

園児たちがじゃがいも収穫

わだい④

8月5日、ほほえみ保育園で年長児30名によるじゃがいもの収穫が行われました。子どもたちは、大きく育ったじゃがいもを一つひとつ丁寧に土の中から掘り出していました。

収穫したじゃがいもは、20日に子どもたち自らが皮むきして、給食のカレーを作りました。でき上がったカレーを食べた子どもたちは、口々に「すごくおいしい」と満足そうな声を上げていました。



吉村知事が被災地を視察

わだい①

7月28～29日の豪雨による被害状況を視察し、迅速な復旧につなげるため、30日に吉村県知事が来町しました。被害のあった地域に足を運び、森町長が詳しい被害状況などを説明しました。

今回の豪雨で、最上総合支庁にも県災害対策本部最上支部が設置されたほか、災害救助法の適用が決まりました。町では、県や関係機関と連携を図り、1日も早い復旧に努めていきます。



夏の思い出づくりに

わだい⑤

8月11日、県B&G海洋センター連絡協議会の主催で、マリンスポーツ&クリーンフェスティバルが行われました。この事業は、親子の交流や夏休みの思い出づくりを目的としています。

この日は舟形町、大蔵村、酒田市から41名の親子が集まり、プールでカヌーの体験や小国川での河川清掃をした後、一緒にバーベキューを楽しみました。新型コロナウイルス感染症の影響で短い夏休みになった子どもたちには、最高の1日となったようです。



各地で夜空に花火が咲く

わだい②

8月に入り、富長地区、堀内地区、沖の原地区、一の関地区で花火が打ち上げられました。この花火は、連合町内会や町内会、地区の有志の方などが主催し打ち上げたものです。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、祭りや行事なども自粛となり、今までとは違う夏となっています。そんな中、打ち上げられた花火は例年以上にきれいなものとなり、観覧者を魅了していました。



忠魂碑で平和を祈念

わだい⑥

8月15日、戦没者を追悼し平和を祈念する日として、猿羽根山の忠魂碑で追悼式が行われました。例年、町では遺族会の会員が参加し戦没者追悼式が行われていましたが、遺族会の解散に伴い、今年度から新たな形での追悼式となりました。

当日は、森町長をはじめ八鍬町議会議長、菅原副町長、伊藤教育長が参加。先の大戦で亡くなられた方々に対して哀悼の誠を捧げるとともに、世界の平和を願いました。



地域を自分たちの手で

わだい③

8月5日、堀内地区において地域運営組織の設立総会が開催されました。これは、平成29年度から取り組んできた「住民主体の地域づくり推進事業」の一環として、地域間の連携を図るとともに、地域の課題などを共有し解決に向けて取り組んでいくものです。

今年度は、モデル事業として「雪対策」や「健康づくり」などに取り組み、地域間の連携による地域づくりを推進していきます。



8/12 舟形町議会
新型コロナウイルス
感染症対策への要望書



▶八鍬町議会議長から、地方創生臨時交付金の活用などについて要望書が手渡されました。

8/7 舟形小学校で夕涼み読書会
親子で読書を楽しむ



▶親子約50名が読み聞かせや、図書室を活用して本に親しみました。

8/6 新光印刷株
オリジナルマスクを寄付



▶めがみちゃんがプリントされたオリジナルマスク50枚を寄付していただきました。

8/2 長沢子ども遊々塾
自然を楽しむ



▶長沢地区の子どもたちが、河童遊びや焼き鮎を食べて舟形の夏を楽しみました。

7/28 町保護司会
内閣総理大臣から
メッセージを伝達



▶「社会を明るくする運動内閣総理大臣メッセージ」を町長に伝達しました。

7/14 産後ママのストレッチ講座
産後のお母さんのケア



▶助産師さんに相談しながら、簡単な体操やストレッチを行いました。

▼舟形町HP <http://www.town.funagata.yamagata.jp/> 舟形町ではホームページを開設しています。中でも「Oh! New News」は新鮮な情報が満載。